



気仙沼



久慈

ドラマの

東北で 舞台地が 待っている!



福島



ドラマの世界へさあ、飛び込もう!!

気仙沼・久慈・福島おかえりプロジェクト



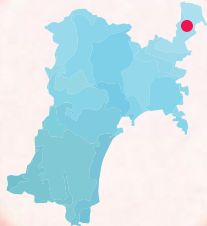
宮城県気仙沼市 / 岩手県久慈市 / 福島県福島市

気仙沼市

久慈市

福島市

宮城県気仙沼市



問い合わせ

気仙沼観光サービスセンター
TEL.0226-22-4560

おすすめ
スポット



● 亀山

『おかえりモネ』の舞台気仙沼・大島の北側に位置する標高235mの山です。山頂の展望台からは、気仙沼市街地や、岩井崎方面をはじめリアス海岸の大パノラマが広がり、天気の良い日は金華山まで望むことができます。また、夜には、気仙沼市街の夜景や漁火、そして満天の星空を見ることもできます。レストハウスも整備されており、雄大な景色を眺めながらゆったりとした時間を過ごすことができます。

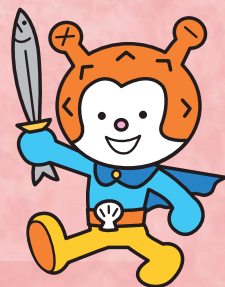
名産



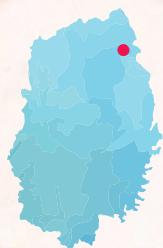
● 牡蠣

日本有数の港町である気仙沼では、生鮮カツオ、メカジキ、サメの水揚げ量が日本一だけでなく、牡蠣の養殖も盛んに行われています。気仙沼の海でたっぷりと栄養を吸収し、手間暇かけて育てた牡蠣の身は大きく、口に含めば磯の香りと旨味が一気に広がります。味は濃厚で、生はもちろん、焼いても蒸しても絶品です。

気仙沼市観光キャラクター「海の子 ホヤほーや」



岩手県久慈市



問い合わせ

久慈市商工観光課
TEL.0194-52-2123

おすすめ
スポット



● 久慈地下水族科学館もぐらんぴあ

石油国家備蓄基地の作業トンネルを使って作られた日本唯一の地下水族館です。「久慈の海水槽」では、『あまちゃん』でお馴染みの「北限の海女」の実演を見ることができます。また、映画「永遠の1分。」などのロケ地となっている「トンネル水槽」では、水族館の象徴アオウミガメの「かめ吉」が優雅に泳いでいます。デートにオススメのクラゲコーナーや、もぐらんぴあ応援団長さかなクンコーナーなど、ゆっくり楽しめる水族館です。

名産



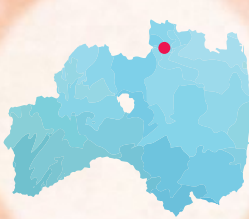
● ウニ

北三陸のウニは、初夏からお盆まで旬で、海の香りがふわっと口の中に広がり、甘いウニの味を楽しめます。地元のスーパーでは殻から外したウニを「牛乳瓶」に入れて販売しています。ウニとアワビのお吸い物「いちご煮」や「磯汁」がお土産として人気です。その他『あまちゃん』に登場し話題となった郷土料理「まめぶ」や、寒風にさらし糖度が8%以上になる「寒締めほうれんそう」、ポリフェノールたっぷりの「山ぶどう」など地域性のある特産品があります。

北限の海女イメージキャラクター「アマリン」



福島県福島市



問い合わせ

福島市観光交流推進室
TEL.024-572-5718

おすすめ
スポット



● 花見山

写真家の秋山庄太郎氏が「福島に桃源郷あり」と称賛した福島市を代表する観光地「花見山」を中心として、四季折々の花々が楽しめるスポットがちりばめられ「ふくしま花回廊」を形成しています。また、飯坂・土湯・高湯などの温泉地にも恵まれ、季節になれば果樹園での果物狩りや磐梯吾妻スカイラインでの紅葉狩りを楽しむことができます。

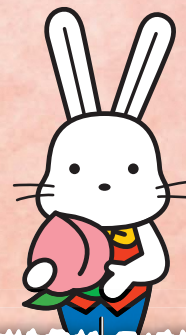
名産



● 桃

福島市は盆地特有の寒暖差により、初夏から冬にかけてさくらんぼやぶどう、なし、りんごなどさまざまな果物が美味しく育ちます。中でも全国トップクラスの出荷量を誇る「桃」は、みずみずしく芳醇な甘みが口いっぱいに広がります。その他にも「円盤餃子」や「いかにんじん」、「ラジウム玉子」など個性豊かなご当地グルメが存在します。

福島市観光PRキャラクター「ももりん」



気仙沼・久慈・福島情報ステーション「おかえり館」

気仙沼市・久慈市・福島市が連携した首都圏の情報発信拠点。地元でなければ手に入りにくい各市の特産品を多数取り扱う他、観光や移住に関する情報も豊富に取り揃えております。

東京交通会館(東京都千代田区有楽町)地下1階

営業時間 10時～20時

休業日 年末年始

